

調査報告書の販売一覧

一点購入のみの場合適用。複数冊購入の場合は合計価格×10/110(1円未満切捨て)が内税額となる。

発行年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費税	送料(円)	重量(グラム)	厚さ(センチ)
S50	所沢市文化財調査報告書第1集	東の上遺跡	1976年3月30日	東の上第1次	縄文 古墳 奈良・平安	住居跡	縄文土器 土師器 須恵器 石器 鉄器 鉄鏃 石製品 土製品	縄文・古墳・平安の住居跡8軒を検出。	800	72	320	270	0.58
S54	所沢市文化財調査報告書第3集	膳棚遺跡第3次調査	1980年3月31日	膳棚第3次	縄文 奈良・平安 近世	住居跡 近世 住居跡	土器片 打製石斧 陶器 釘 砥石 小刀 古銭	住居跡(平安・近世)を検出。	350	31	230	245	0.51
S59	所沢市文化財調査報告書第15集	日向遺跡 -埼玉県立緑ヶ丘高等学校建設に伴う発掘調査-	1985年3月30日	日向	旧石器 縄文 弥生 古墳 近世以降	住居跡 土坑 落し穴 溝跡 墓坑	縄文土器 石器 土師器 須恵器 石製紡錘車 石製品 古銭	県立芸術総合高等学校(旧緑ヶ丘高等学校)建設に伴う発掘調査。縄文中期の有孔鏑付土器や弥生後期・古墳後期・古墳以降の住居跡を検出。	1,700	154	380	930	1.49
S60	所沢市文化財調査報告書第18集2	東の上遺跡第2次・第3次・第4次・第5次・第6次	1986年3月28日	東の上第2・3・4・5・6次	縄文 弥生 奈良・平安	住居跡 掘立柱建物跡 溝跡 落し穴 土坑	弥生土器 土師器 須恵器 刀子 棒状鉄製品 朱墨墨書土器 金属製品 石製品 石製紡錘車	第2～6次調査の成果を収録。奈良・平安時代の住居跡・掘立柱建物跡・溝跡のほかに、南陵中学校校庭からは市内初見となる弥生時代後期の住居跡を検出。	1,400	127	380	565	1.17
S62	所沢市文化財調査報告書第21集	畦の前遺跡 -市立荒幡小学校建設に伴う発掘調査-	1988年3月31日	畦の前	縄文 古墳 奈良・平安 近世	住居跡 土坑 集石土坑 墓坑 溝跡	縄文土器 石器	市立荒幡小学校建設に伴う発掘調査で、縄文時代中・後期、古墳時代後期、奈良・平安時代の住居跡・土器等を多量に発見。	1,300	118	380	660	1.41
S63	所沢市文化財調査報告書第23集	山下後遺跡(第1・2・4次) 吉野遺跡 白旗塚遺跡(第2次) 山口城跡遺跡(第3次)	1989年3月30日	山下後第1次・2次・4次 吉野 白旗塚第2次 山口城跡第3次	旧石器 縄文 古墳 中世	住居跡 落し穴 集石土坑 土坑 小円墳 堀跡	縄文土器 石器 土師器 須恵器 直刀 耳環 砥石 紡錘車	縄文中期の住居跡と古墳時代後期の主体部を伴う円墳跡(柳瀬川流域において初見)。竪穴系の粘土槨・木棺直葬(山下後)古墳時代後期の住居跡(山口城跡)	1,500	136	380	635	1.45
H元	所沢市文化財調査報告書第26集	滝の城跡(第4次) 和田遺跡(第10次) 山崎遺跡 本村遺跡 膳棚東遺跡 上北向遺跡(第1・2次)	1990年3月30日	滝の城第4次 和田第10次 山崎 本村 膳棚東 上北向第1・2次	旧石器 縄文 奈良・平安 中世	溝跡 堀跡 住居跡 炉穴 井戸 土坑 掘立柱建物跡 柱穴列	縄文土器 石器 土師器 須恵器 布目瓦	中世堀跡(滝の城跡) 縄文中期住居跡(和田・膳棚東) 中世井戸跡(本村) 掘立柱建物跡(上北向遺跡)	700	63	320	385	0.86

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (g)	厚さ (mm)
H2	所沢市文化財 調査報告書第 28集	和田遺跡(第6次) 東内手遺跡 場北 遺跡(第2次) 前 久保峰遺跡 膳棚 遺跡(確認調査)	1991年3月31日	和田第6次 東内手 場北第2次 前久保峰 (膳棚)	旧石器 縄文	炉穴 土坑 住 居跡 配石遺 構 溝跡	縄文土器 石器 土師器 須恵器	場北遺跡から縄文中期終 末から後期初頭の柄鏡形 住居跡、配石遺構、前久 保峰遺跡から縄文中期の 住居跡を検出。	700	63	320	425	0.86
H3	所沢市文化財 調査報告書第 31集	境窪・城・畦の前・ 南山	1992年3月29日	境窪第4次 城第2次 畦の前第3次 南山第1次	縄文 古墳 近世以降	住居跡 土坑 落とし穴 ピット 群 竪穴住居 跡 溝跡 井戸 跡	縄文土器 土錘 石器 土師器 陶 磁器	縄文中期から後期初頭の 住居跡5軒ほか(境窪) 古墳後期の竪穴住居跡と 近世以降の溝跡・井戸跡 ほか(畦の前) 縄文早期 から中期の遺物と炉穴・ 集石土坑などや近世の井 戸跡(南山)	1,000	90	320	500	1.11
H4	所沢市文化財 調査報告書第 34集	膳棚遺跡(第6・7 次)	1993年3月31日	膳棚第6・7次	縄文	住居跡 土坑 落とし穴 ピット	縄文土器 石器	縄文時代中期の住居跡・ 土坑を検出。	350	31	230	225	0.46
H8	所沢市埋蔵文化 財調査報告 書第10集	市内遺跡調査報 告3	1997年3月31日	東の上第71次	旧石器 縄文 弥生 奈良・平 安	竪穴住居跡 掘立柱建物跡 道路跡 集石 土坑	土師器 須恵器 鉄器 石器 縄文 土器	奈良・平安時代の道路跡 より側溝を3条確認。他に 住居跡・掘立柱建物跡発 見。	300	27	320	270	0.43
H8	所沢市埋蔵文化 財調査報告 書第11集	後内手遺跡第1次 調査 東の上遺跡第38 次調査	1997年3月31日	後内手第1次 東の上第38次	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良・平安	ユニット 礫群 住居跡 土坑 集石遺構	ナイフ形石器 石核 搔器 削器 縄文 土器 打製石斧 弥生土器 土師器 須恵器 撚糸文系 土器 沈線文系土 器 土師器坏・鉢・ 長甕・丸甕・甑	旧石器～古墳時代にわた る複合遺跡、田戸式土器 は検出例少(後内手) 住居内カマドより駿東型甕 出土(東の上)	800	72	380	597	0.99
H10	所沢市埋蔵文化 財調査報告 書第18集	市内遺跡調査報 告5	1999年3月31日	宮前第10次 海谷第5次 海谷第9次 海谷第11次 (谷戸)	縄文早期・前 期・中期・晩期	方形周溝墓 溝状遺構 炉 穴 住居跡 焼 土跡 古墳周 溝 土坑	土師器 縄文土器	堀状の溝状遺構・市内希 少の縄文晩期土器片・古 墳前期の方形周溝墓(宮 前) 野島式土器伴出炉 穴(海谷)	450	40	320	380	0.51
H10	所沢市埋蔵文化 財調査報告 書第19集	和田遺跡第9次調 査	1999年3月31日	和田第9次	旧石器 縄文	石器集中区 住居跡 集石 土坑 土坑 フ ァイアーピット	尖頭器 ナイフ形石 器 搔器 剝片 石 鏃 滑石製垂飾り 縄文土器 打製石 斧 磨製石斧 石 皿 撓石 敲石 横 刃型石器	旧石器時代の尖頭器・ナイ フ形石器等多数、縄文時 代中期住居跡8軒。	600	54	320	475	0.76

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (g)	厚さ (mm)
H11	所沢市埋蔵文化財調査報告書第20集	市内遺跡調査報告6	2000年3月31日	宮前第10次D区 宮前第13次 海谷第9次E区 海谷第14次	古墳前期 近世 縄文中期	住居跡 溝状遺構 土坑 溝跡	ナイフ形石器 土師器 ガラス小玉 縄文土器 打製石斧 陶磁器	近世期の礫列伴う溝跡は小村の形成か(海谷) 古墳前期の住居跡の構築方法(宮前)	400	36	320	355	0.51
H11	所沢市埋蔵文化財調査報告書第21集	東の上遺跡第33次調査	2000年3月31日	東の上第33次	奈良・平安	住居跡 土坑ピット群	土師器 須恵器 陶磁器 石製品 金属製品	奈良・平安時代の住居跡9軒、大型土器、土師器・須恵器・緑釉陶器、鉄製品・石製品等検出。土坑は「氷室」。	500	45	320	417	0.61
H12	所沢市埋蔵文化財調査報告書第23集	市内遺跡調査報告7	2001年3月31日	海谷第9次F区 海谷第15次 宮前第14次	縄文前期～中期 古墳前期 近世 近代	住居跡 土坑 集石 溝跡	縄文土器 打製石斧 陶磁器 土師器	縄文時代前・中期住居跡(海谷)。古墳時代前期の住居跡(宮前)。	450	40	320	304	0.51
H12	所沢市埋蔵文化財調査報告書第24集	東の上遺跡第37次調査・第77次調査 山下後遺跡第5次調査	2001年3月31日	東の上第77次 東の上第37次 山下後第5次	奈良・平安 旧石器 縄文	住居跡 土坑 溝跡 掘立柱建物跡 礫群 石器集中	土師器 須恵器 鉄製品 石器 金属製品 縄文土器	掘立柱建物跡12棟と炭化米、墨書土器「石員升」(東の上) 市内初見の縄文早期稻荷台式期の住居跡(山下後)	700	63	380	520	0.86
H13	所沢市埋蔵文化財調査報告書第26集	市内遺跡調査報告8	2002年3月31日	宮前第15次 宮前第20次 宮前第21次	旧石器 縄文(早期・前期) 古墳(前期・後期) 近世	旧石器ブロック 炉穴 住居跡 溝 土坑 道路跡	旧石器 縄文土器 打製石斧 土師器 石鏃 ガラス玉	古墳時代の集落跡範囲が分かる。古墳前期住居跡よりガラス玉出土。	550	50	320	407	0.68
H13	所沢市埋蔵文化財調査報告書第29集	海谷遺跡第10次調査・遺物編	2002年8月30日	海谷第10次	縄文(中期) 古墳(後期)	炉穴 住居跡 古墳周溝 古墳石室	縄文土器	市内5基目の古墳、横穴式石室。	700	63	380	517	0.93
H14	所沢市埋蔵文化財調査報告書第30集	市内遺跡調査報告9	2003年3月31日	宮前第22次 宮前第28次 宮前第30次 宮前第34次	縄文(早・前・中期) 弥生終末 古墳(前・後期) 近世以降	炉穴 住居跡 土坑 溝跡 石器集中 道路跡 方形周溝墓	縄文土器 石器 土師器 砥石 土製模造鏡 泥面子 旧石器 弥生土器	縄文前期関山期の住居。石器集中の、チャート14点が接合。弥生終末の方形周溝墓周溝より供献用の壺出土。	500	45	320	385	0.76
H14	所沢市埋蔵文化財調査報告書第31集	第二椿峰遺跡群	2003年3月31日	海谷第1～9・12・13・16～18次 宮前第3～10・12・16～19・22～29・31～33次	旧石器 縄文(早～終期) 古墳(前～後期) 奈良・平安 中世	石器集中地点 住居跡 炉穴 土坑 集石 古墳跡 地下式坑 溝跡 炭窯跡 堀	旧石器 縄文土器 石器 土師器・須恵器(古墳～奈良・平安) 陶磁器	古墳時代横穴式石室など、希少な遺構・遺物及び弥生～古墳時代にかけての多数の住居跡を検出。	4,000	363	着払い	4,550	8.50
H15	所沢市埋蔵文化財調査報告書第32集	市内遺跡調査報告10	2004年3月29日	東の上第83次 東の上第85次(中台)	奈良・平安	住居跡 ピット群	土師器 須恵器 金属器	奈良・平安時代の住居跡9軒、土師器須恵器・金属器(東の上)	450	40	320	380	0.52

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (g)	厚さ (mm)
H15	所沢市埋蔵文化財調査報告書第33集	東内手遺跡第5・6次調査 境窪遺跡第5・6・7次調査 東の上遺跡第72次調査 山下後遺跡第7次調査	2004年3月31日	東内手第5次・6次 境窪第5次～7次 東の上第72次 山下後第7次	旧石器 縄文 奈良・平安 不明	炉穴 住居跡 礫群 集石 土坑 土坑 単独出土土器 溝跡	旧石器 縄文土器・石器 土師器 須恵器 陶磁器	4遺跡7調査区の調査成果を収録。縄文中期中葉～終末の住居跡(境窪・山下後) 奈良・平安時代の長方形住居跡(東の上)	1,850	168	着払い	1,210	2.15
H16	所沢市埋蔵文化財調査報告書第34集	市内遺跡調査報告11	2005年3月20日	宮前第35次 宮前第38次	古墳	住居跡 溝跡	土師器	古墳住居跡5軒(宮前)	250	22	320	263	0.46
H16	所沢市埋蔵文化財調査報告書第35集	宮林遺跡第1次調査 城西の上遺跡第1次調査 茨山遺跡第1・2次調査 野竹遺跡第5次調査	2005年3月31日	宮林第1次 城西の上第1次 茨山第1次 茨山第2次 野竹第5次	旧石器 縄文(早・中期) 古墳(後期) 中世 近世以降	石器集中 住居跡 土坑 溝跡 集石 地下式坑 銭貨群	旧石器 縄文土器 石器 土師器 銭貨5650枚	埋納銭(5650枚)は繻を基本とした塊、布袋状の物に入れて埋蔵カ。周辺に中世館跡・火葬墓・地下式坑あり(野竹)	1,400	127	380	945	1.61
H17	所沢市埋蔵文化財調査報告書第37集	市内遺跡調査報告12	2006年3月31日	滝の城跡第11次 東の上第88次 和田第28次	中世 奈良・平安 縄文	堀跡 土塁跡 住居跡 炉穴 集石 土坑 土坑	土師器坏・甕 須恵器坏 金属器 縄文土器 石器 陶器	滝の城北限を確認。堀底部は畝堀(障子堀)。東の上遺跡東縁の小規模集落の典型。	500	45	320	400	0.68
H17	所沢市埋蔵文化財調査報告書第38集	後内手遺跡第2・3次調査 滝の城跡第5～10次調査	2006年3月31日	後内手第2次 後内手第3次 滝の城跡第5～10次	縄文 弥生 古墳 中世 近世 現代 時期不明	住居跡 土坑 溝跡 障子堀跡(畝堀あり) 井戸跡 ムロ 郭造成面 ピット 配石 四脚門跡 遺物包含層 土塁状遺構	縄文土器・石器 壺 甕 高坏 器台 埴 坏 打製石斧 陶磁器片 石臼片 板碑片 鉄砲玉 鉄滓 鉄製飾金具 角釘 礫 旧石器 近代陶磁器片 内耳鍋などの破片	弥生後期～古墳前期の遺構・遺物(後内出) 滝の城跡の範囲・郭の使用状況・郭断面・城廃絶後の郭の使用を確認。障子堀検出。天文二十〇年銘板碑。	950	86	380	680	1.13
H18	所沢市埋蔵文化財調査報告書第40集	市内遺跡調査報告13	2007年3月30日	和田第29次 海谷第21次	縄文中期 古墳後期	住居跡 集石 土坑 土坑 ピット 古墳周溝	縄文土器・石器 後期旧石器 鉄鏃	和田遺跡中心部。古墳周溝は第10次調査第2号墳の周溝(海谷)	550	50	320	425	0.70
H18	所沢市埋蔵文化財調査報告書第41集	西上遺跡第1次調査・遺物編	2007年3月30日	西上第1次	縄文(前・中期)	住居跡 土坑 集石	縄文土器・石器	環状に配置された縄文中期後半の住居跡。全体の西半分を検出。多数の土器・石器発見。	1,700	154	着払い	1,072	0.89
H19	所沢市埋蔵文化財調査報告書第42集	市内遺跡調査報告14	2008年3月17日	和田第30次 野竹第7次 野竹第8次 向第1次	縄文 近世以降 近代 古墳後期 奈良・平安	炉穴 住居跡 被弾跡 溝跡	旧石器 縄文土器・石器 土師器 須恵器 土製勾玉	縄文中期阿玉台式土器を伴う住居跡(和田)	650	59	320	483	0.83

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (g)	厚さ (mm)
H19	所沢市埋蔵文化財調査報告書第43集	本郷東上遺跡第1次調査 他10遺跡	2008年3月17日	本郷東上第1次 寺山第1次 畦の前第2・4～7次 東内手第2・4次 美園上第4次 日向第2次 新山第1次 城第3次 比良第3次 中台第1次 宮前第36・37次	旧石器 縄文 古墳 奈良・平安 中世 近世以降	石器集中 土坑 集石 墓坑 ピット群 住居 地下式坑 段切り状遺構 井戸跡 溝跡 掘立柱建物跡 石器散布 くぼみ地形 炉穴	旧石器 縄文土器 銭貨 石器 土師器 須恵器 陶磁器 黒曜石 装飾品 炆器 石製品 金属品 陶器 煙管	11遺跡・17調査区。柳瀬川流域の旧石器時代の接合資料(本郷東上) 縄文中期の大型黒曜石(畦の前) 縄文中期の土器埋設土坑(中台)	1,750	159	着払い	1,105	1.92
H20	所沢市埋蔵文化財調査報告書第44集	海谷遺跡第19次調査・第20次調査	2009年2月20日	海谷第19次 海谷第20次	旧石器 縄文 古墳 近世以降	炉穴 住居跡 落とし穴状土坑 袋状土坑 石器集中 集石土坑 焼土跡	縄文土器・石器 土師器 土師質土器 陶器 泥面子 銭貨 旧石器	縄文前期・中期の住居跡や刻文付石皿・十三菩提式土器など希少な遺物。	1,300	118	380	908	1.43
H20	所沢市埋蔵文化財調査報告書第45集	市内遺跡調査報告15	2009年3月17日	和田第31次	旧石器 縄文	石器製作跡 住居跡 土坑	旧石器 土器 石器	旧石器時代の石器集中1か所、縄文中期の住居跡3軒(和田)	350	31	320	323	0.51
H20	所沢市埋蔵文化財調査報告書第46集	本村遺跡第2次～4次調査 ほか5遺跡	2009年3月17日	本村第2～4次 荒久第1～4次 駿河台第1次 吉野第8次 山口城跡第9次 野竹第6次	旧石器 縄文 古墳 中世 近世以降	住居跡 井戸跡 土坑 ピット群 溝跡 集石土坑 焼土跡 石器集中 焼土 土壘 堀跡	縄文土器・石器 土師器 須恵器 石製品 布目瓦 陶器 土製品 紡錘車 砥石 鎌 瓦 鉄滓 ナイフ形石器 剥片 砥瓦 陶器 板石塔婆	6遺跡11調査区。古墳中期(和泉式期) 住居跡の貯蔵穴より土師器高坏出土(荒久) 信州産の黒曜石(駿河台)	1,200	109	380	805	1.38
H21	所沢市埋蔵文化財調査報告書第48集	市内遺跡調査報告16	2010年3月31日	和田第32次	旧石器 縄文	石器集中 集石土坑 落とし穴状土坑	旧石器 土器 石器	和田遺跡でも最古に近い旧石器時代の石器集中。	450	40	320	380	0.63
H21	所沢市埋蔵文化財調査報告書第49集	東の上遺跡Ⅰ(飛鳥・奈良・平安時代編)	2010年3月31日	東の上第13・14・16・18・19・24・28・29・30・31・36・42・46・51・63次	飛鳥 奈良・平安 古代 近世	竪穴建物 掘立柱建物跡 道路跡 土坑 溝	土師器 須恵器 瓦 灰釉陶器 緑釉陶器 鉄製品(鎌 刀子 馬具 大型焼印 槍鉋 鉄鏃等) 土製品(土錘等) 石製品(紡錘車 砥石等) 古銭	東の上遺跡総集編第1巻。15調査区の調査成果を収録。市立南陵中学校周辺から東山道武蔵路・竪穴建物・掘立柱建物跡や土師器・須恵器・鉄製品等多数。	3,000	272	着払い	1,920	3.35

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (g)	厚さ (mm)
H21	所沢市埋蔵文化財調査報告書第51集	本村遺跡第6次調査	2010年3月31日	本村第6次	古墳 奈良・平安 近世	住居跡 土坑溝	土師器 須恵器	1・2次調査に隣接し、古墳後期及び平安時代の住居跡の北限を確認。	400	36	320	350	0.53
H22	所沢市埋蔵文化財調査報告書第52集	市内遺跡調査報告17	2011年3月31日	東の上第90次南打出第1次(推定)東山道武蔵路(1)(推定)東山道武蔵路(2)	弥生 奈良・平安 旧石器 縄文 古墳 近世	竪穴住居跡 竪穴建物跡 石器集中 道路跡	土器 土師器 須恵器 石器 灰釉陶器 鉄製品 かわらけ 磁器 陶磁器	弥生・奈良・平安時代(東の上) 旧石器～奈良・平安時代の遺構・遺物が発見(南打出) 東山道の確認調査では近世の道路跡も確認	850	77	380	560	0.98
H22	所沢市埋蔵文化財調査報告書第53集	東の上遺跡Ⅱ(飛鳥・奈良・平安時代編)	2011年3月31日	東の上第21・22・23・35・41・45・47・57・58・74・78・81次	飛鳥 奈良・平安 古代 近世	竪穴建物跡 掘立柱建物跡 土坑 溝 円形有段遺構	土師器 須恵器 瓦 灰釉陶器 鉄製品(鏃 刀子 釘 槍鉋等) 土製品 石製品(管玉 石玉 紡錘車 砥石等) 耳環 古銭 馬歯 馬骨	東の上遺跡総集編第2巻。12調査区の調査結果を収録。飛鳥～平安時代の竪穴建物・掘立柱建物跡や土師器・須恵器・鉄製品等多数。	2,000	181	着払い	1,285	2.15
H23	所沢市埋蔵文化財調査報告書第54集	上新井台遺跡	2012年1月31日	上新井台第1次 上新井台第2次	旧石器 縄文	石器集中 礫群 土坑 集石 土坑 溝跡	ナイフ形石器 尖頭器 剝片 被熱赤化礫	東川左岸崖線場は狩猟場と野营地だったと推察。旧石器の石器集中と縄文の落とし穴・集石土坑が展開。	700	63	380	510	0.86
H23	所沢市埋蔵文化財調査報告書第55集	市内遺跡調査報告18	2012年3月30日	宮前第43次	古墳	竪穴住居跡(古墳前期・後期)	土器 石器 縄文 土器 石製品	1辺7mの大型住居跡(古墳前期)を調査。古墳後期住居跡からはTK23・47形式期の土師器出土。	350	31	320	310	0.50
H23	所沢市埋蔵文化財調査報告書第56集	山際遺跡第2・3次調査	2012年3月30日	山際第2次 山際第3次	縄文	住居跡 集石 土坑 土坑	石器 土器 編物 石 人面装飾	台地縁辺部より更に川に向かって落ち込んだ傾斜地から住居跡が検出されている(第3次)	650	59	320	500	0.80
H23	所沢市埋蔵文化財調査報告書第57集	下安松遺跡第3・5次調査	2012年3月30日	下安松第3次 下安松第5次	旧石器 縄文 近世以降 時期不明	石器集中 住居跡 集石 土坑 袋状土坑 溝跡 ピット群	石器 土器 耳栓	旧石器時代の石器集中、縄文中期の住居跡4軒他を検出。遺物は石核・石刃状剝片・加工痕剝片(第3次) 縄文中期住居跡1軒が検出。環状集落の北端部に当たると考えられる(第5次)	500	45	320	400	0.67

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (g)	厚さ (mm)
H24	所沢市埋蔵文化財調査報告書第58集	市内遺跡調査報告19	2013年3月29日	東の上第93次 東の上第94次	奈良・平安 不詳	竪穴住居跡 竪穴建物跡 溝	弥生土器 奈良・平安土器・砥石 近現代ガラス瓶	台地縁辺部に8～9世紀にかけ長期間にわたって竪穴建物が構築。	350	31	320	300	0.49
H24	所沢市埋蔵文化財調査報告書第59集	東の上遺跡Ⅲ (飛鳥・奈良・平安時代編)	2013年3月29日	東の上第15・25・44・73・75次	飛鳥 奈良・平安	竪穴建物跡 掘立柱建物跡 溝	土師器 須恵器 瓦 灰釉陶器 土製品(紡錘車等) 金属製品(鏃 刀子 釘 蛇尾 巡方 紡錘車 鋤先 鎌 鋌等) 石製品(管玉 紡錘車 砥石等) 古銭 炭化種子	奈良・平安時代の竪穴建物跡、掘立柱建物跡を調査。竪穴建物跡は時期による重複あり。9c以降に掘削された溝状遺構が大型の区画溝になる。土師器・須恵器(南比企産・東金子産・湖西産・猿投産)多数出土。大型の砥石(金床石に再利用)など鉄生産を示唆する遺物。紡錘車は鉄製・土製・須恵器製と多量出土。	1,900	172	着払い	1,240	2.06
H25	所沢市埋蔵文化財調査報告書第60集	市内遺跡調査報告20	2014年3月28日	下安松第6次	縄文中期	集石土坑 土坑	縄文土器片 打製石斧 磨製石斧 土製円盤 炭化材	縄文中期の集石土坑13基を調査。集石土坑は2つの環状に配列されている。	490	44	320	391	0.63
H25	所沢市埋蔵文化財調査報告書第61集	北久米遺跡-第1～4時調査-	2014年3月28日	北久米第1次 北久米第2次 北久米第3次 北久米第4次	旧石器 縄文 古墳以降 中世 時期不詳	石器集中 礫群 土坑 集石 住居跡 竪穴建物跡 河道跡 井戸跡 溝跡 地下式坑 ビット群	旧石器(ナイフ形石器 搔器 削器 剥片 接合資料 礫 接合資料) 縄文土器片・石器・磨石・石皿 土師器 須恵器 木製品 鉄製品 自然木	縄文晩期に形成された河道跡から古墳～中世の土師器・須恵器・陶器・木製品が多量に出土。地下式坑検出、常滑系陶器・かわらけあり。中世村落付近か。	1,900	172	着払い	1,196	2.09
H26	所沢市埋蔵文化財調査報告書第63集	市内遺跡調査報告21	2015年3月27日	下安松第8次	縄文中期	住居跡 集石土坑 土坑	縄文式土器 打製石斧 磨製石斧 土製円盤	縄文中期の土坑から新道式期のミニチュア形土器が出土、土坑墓と考えられる。住居跡は加曽利E式期。	480	43	320	377	0.60
H26	所沢市埋蔵文化財調査報告書第64集	ハケ遺跡-第1～7次調査- 六所脇遺跡-第1次調査-	2015年3月27日	ハケ第1～7次 六所脇1次	旧石器 縄文 近世～現代	礫群 住居跡 土坑 集石土坑 落とし穴 溝跡	尖頭器 礫 縄文式土器片 銭貨	区画整理に伴う大規模発掘調査から旧石器礫群、縄文中期落とし穴、近世溝跡の分布等を考察。	1,400	127	380	868	1.50
H26	所沢市埋蔵文化財調査報告書第65集	柳野遺跡-第1次調査-	2015年3月27日	柳野第1次	奈良・平安	道路跡	土師器片 須恵器片	「東山道武蔵路」の側溝と硬化面を調査。少ないが遺物も出土した。硬化面は2面あり、所沢市内最北端の検出。	520	47	320	253	0.29

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (g)	厚さ (mm)
H27	所沢市埋蔵文化財調査報告書第67集	市内遺跡調査報告22	2016年3月31日	下安松第9次	縄文中期	住居跡 集石 土坑 土坑	縄文式土器・石鏃・ 打製石斧・磨製石 斧・編物石・凹石・ 土製円盤・耳栓	縄文中期の集落跡を調 査。有段式構造の住居跡 を検出、住居跡から編物 石が出土。	700	63	320	468	0.75
H27	所沢市埋蔵文化財調査報告書第68集	膳棚遺跡 -第10・11次調査-	2016年3月31日	膳棚第10・11 次	縄文中期	住居跡 土坑 落し穴 炉穴	縄文式土器・石鏃・ 打製石斧・磨製石 斧・石皿・土製円 盤・耳栓	縄文中期の集落跡を調 査。時期は、阿玉台1b-勝 坂1a中の平行段階～加曾 利E3b 式期に比定された。	700	63	380	525	0.86
H28	所沢市埋蔵文化財調査報告書第69集	市内遺跡調査報告23	2017年3月24日	下安松第10次	縄文中期	住居跡 集石 土坑 土坑	縄文式土器・石鏃・ 打製石斧・磨製石 斧・編物石・土製円 盤	縄文中期の集落跡を調 査。複数の住居跡が重複 して検出。	900	81	320	415	0.72
H28	所沢市埋蔵文化財調査報告書第70集	東原遺跡 -第1次調査-遺物 編	2017年3月31日	東原第1次	縄文中期	住居跡 集石 土坑 土坑 焼 土痕	縄文式土器・石器・ 球状耳飾り・土製 円盤・耳栓・人面/ 獣面装飾	縄文中期の一大集落跡を 調査。時期は、市内東川 流域では初めての発見となる 勝坂2b式期新段階～加 曾利E3 式期に比定。	2,400	218	着払い	1,489	2.51
H29	所沢市埋蔵文化財調査報告書第71集	山下後遺跡 -第6・8・9・10次調 査-	2017年9月29日	山下後第6・8・ 9・10次	旧石器 縄文 古墳 近世以 降	石器集中 住 居跡 炉穴 土 坑 古墳跡 溝 跡	ナイフ形石器・縄文 式土器・石器・土製 円盤・土師器・ガラ ス小玉・須恵器・古 銭	第9次調査では、同遺跡3 基目となる古墳跡を検出。 第10次調査では、市内で も最古に近い石器集中や、 同遺跡4基目の古墳跡を 検出。	1,300	118	着払い	1,260	2.30
H29	所沢市埋蔵文化財調査報告書第72集	山口城跡 -第10次調査-	2017年9月29日	山口城跡第10 次	古墳 奈良・平 安 中世 近 世以降	住居跡 竪穴 建物跡 溝跡 掘立柱建物跡 堀跡 土坑	土師器・須恵器・緑 釉陶器・布目瓦・土 師質皿・板石塔婆・ 壁土	第3次調査区と関連する堀 跡を検出。掘立柱建物跡 の柱穴と表土下層で壁土 が出土した。	500	45	320	355	0.65
H29	所沢市埋蔵文化財調査報告書第73集	市内遺跡調査報告24	2018年3月30日	市内遺跡確認 調査				平成29年度に行った市内 の遺跡確認調査。22遺跡 31カ所の調査を報告。	400	36	320	293	0.55
H29	所沢市埋蔵文化財調査報告書第74集	馬先遺跡-第1次 調査- 西内手遺跡-第1 次調査- 西椿峰遺跡-第2 次調査-	2018年3月30日	馬先第1次 西内手第1次 西椿峰第2次	縄文 弥生 古墳 平安 近世以降	住居跡 土坑 遺物包含層 泥炭層	縄文式土器・弥生 式土器・土師器・須 恵器・布目瓦・かわ らけ	馬先遺跡は、市内でも少 ない弥生時代の住居跡を 調査。 西内手遺跡では泥炭層か ら縄文時代から近世の土 器が出土。「善」の墨書土 器が出土。 西椿峰遺跡では平安の包 含層を調査。	600	54	320	472	0.85

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (g)	厚さ (mm)
H30	所沢市埋蔵文化財調査報告書第75集	和田遺跡 -第26・27次調査-	2019年1月31日	和田第26・27次	旧石器 縄文	石器集中 礫群 住居跡 集石土坑 土坑	ナイフ形石器・縄文式土器・石器	市内有数の縄文時代中期集落。出土遺物で阿玉台Ⅰb式期の住居跡。勝坂3b式期の住居跡一括資料を報告。	800	72	380	811	1.35
H30	所沢市埋蔵文化財調査報告書第76集	宮前遺跡 -第39～42・44～49次調査-	2019年3月22日	宮前第39～42・44～49次	旧石器 縄文 弥生(後) 古墳(前・中・後)	石器集中 住居跡 方形周溝墓 土坑	ナイフ形石器・縄文式土器・石器・弥生式土器・土師器	市内有数の古墳時代集落。前期の1辺9mの大型住居跡、中期住居跡から土師器ハソウ形土器出土。	600	54	380	600	1.13
H30	所沢市埋蔵文化財調査報告書第77集	市内遺跡調査報告25	2019年3月22日	下安松第13次	縄文中期	住居跡	縄文式土器・石鏃・打製石斧・磨製石斧・編物石・土製円盤・耳栓	縄文中期の集落跡を調査。勝坂～加曽利EⅠ式期の住居跡を検出。	600	54	320	340	0.63
R01	所沢市埋蔵文化財調査報告書第79集	海谷遺跡-第22～24次調査- 宮前遺跡-第50次調査-	2020年3月23日	海谷第22～24次 宮前第50次	縄文中期・古墳(前)	住居跡 炉穴 土坑	縄文式土器・石鏃・打製石斧・土師器・管玉	海谷遺跡・縄文前・中期の住居跡を調査(関山・加曽利E式期)。宮前遺跡・古墳前期の住居跡を調査	500	45	320	391	0.77
R01	所沢市埋蔵文化財調査報告書第80集	市内遺跡調査報告26	2020年3月23日	山下後第11次	縄文中期	住居跡 土坑	縄文式土器・打製石斧	縄文中期の集落跡の調査。勝坂～加曽利EⅠ式期の住居跡。	500	45	320	320	0.60
R01	所沢市埋蔵文化財調査報告書第81集	東の上遺跡Ⅳ (飛鳥・奈良・平安時代編)	2020年3月31日	東の上第15・25・44・73・75次	飛鳥 奈良・平安	竪穴建物 掘立柱建物 土坑 溝状遺構	土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・金属器・炭化種子等	奈良・平安時代の集落跡。掘立柱建物の集中地区の報告。同一文字の墨書土器と刻書土器が出土。	1,600	145	着払い	1,059	1.85
R02	所沢市埋蔵文化財調査報告書第82集	東の上遺跡 第60・65・66・95次調査	2021年3月31日	東の上遺跡第60・65・66・95次	縄文・近世・近代	井戸跡 溝状遺構 土坑 ビット	縄文式土器・石器・土師器・須恵器	東の上遺跡の南東端。近世の井戸跡を検出	600	54	320	293	1.10
R02	所沢市埋蔵文化財調査報告書第83集	市内遺跡調査報告27	2021年3月22日	市内遺跡確認調査				令和2年度に行った市内の遺跡確認調査。17遺跡22カ所の調査を報告。	500	45	320	348	0.60
R02		埼玉県指定史跡「滝の城跡」整備発掘調査報告書	2021年3月31日	埼玉県指定史跡 滝の城跡	中世 近代	郭 堀 土塁 門跡 井戸跡 室状遺構	陶磁器・かわらけ・鋸 など	第1～8次調査の成果を報告。郭や土塁、虎口の調査から滝の城の一端を解明。附編に科学分析と戦前の遺物を含んだ室状遺構を報告。	2,300	209	着払い	1,269	2.50

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (g)	厚さ (mm)
R03	所沢市埋蔵文化財調査報告書第84集	和田遺跡第8次調査	2022年2月28日	和田第8次	旧石器 縄文	土坑	角錐状石器 ナイフ 形石器 剥片 砕片 石核 完形礫	旧石器時代の石器、礫、多数、縄文時代の土坑2基。	700	63	320	368	0.75
R03	所沢市埋蔵文化財調査報告書第85集	東の上遺跡Ⅴ (飛鳥・奈良・平安時代編)	2020年3月31日	東の上第76・79・84・86・87・92・96・97・98・99・101次	飛鳥 奈良・平安	竪穴建物 溝状遺構 焼土跡、土坑、道路跡	土師器・須恵器・石製品・金属製品・礫等	奈良・平安時代の集落跡。掘立柱建物の集中地区の報告。墨書土器と刻書土器が出土。	2,000	181	380	978	1.74
R03	所沢市埋蔵文化財調査報告書第86集	市内遺跡調査報告28	2022年3月18日	東の上第102次	奈良・平安	道路跡	須恵器片・陶器片・砥石	旧鎌倉街道道路遺構と推定。令和3年度に行った市内の遺跡確認調査。22カ所の調査を報告。	800	72	320	310	0.65
R04	所沢市埋蔵文化財調査報告書第87集	山際遺跡第1次調査 向遺跡第2・3次調査 ハケ遺跡第8次調査 東内手遺跡第8・9次調査	2023年2月28日	山際第1次 向第2・3次 ハケ第8次 東内手第8・9次	縄文 古墳 奈良 中近世以降	落とし穴土坑 土葬墓土坑 住居跡 井戸跡 集石土坑 炉穴 竪穴建物跡	人骨・土器・石器・板石塔婆・礫・炭化粒・土師器・須恵器	山際遺跡：近世以降の土葬墓土坑群を2箇所検出。ハケ遺跡：縄文時代の落とし穴。東内手遺跡：縄文時代の炉穴、古墳時代の住居跡、奈良時代の竪穴建物跡等、中近世以降の井戸跡。	1,100	100	320	415	0.80
R04	所沢市埋蔵文化財調査報告書第88集	北秋津・上安松遺跡群 -阿間巖下遺跡第1～3次調査- -下ヶ谷戸遺跡第1・2次調査-	2023年2月28日	阿間巖下第1～3次 下ヶ谷戸第1・2次調査	縄文 平安 中～近世	住居跡 土坑（落とし穴を含む）集石土坑 竪穴建物跡 井戸跡	土器・土器片 錘・打製石斧・石鏃・敲石・宋銭・耳栓・土製円盤・台石・凹石・土師器・須恵器・陶器・かわらけ・石臼・砥石	阿間巖下遺跡：縄文中期の住居跡（阿玉台式Ⅰ～Ⅲ期）を検出。下ヶ谷戸遺跡：縄文時代の集石土坑から多量の炭化材を検。平安時代の竪穴建物跡から墨書土器が出土。	2,200	200	380	901	1.57
R04	所沢市埋蔵文化財調査報告書第89集	市内遺跡調査報告29	2023年3月10日	市内遺跡確認調査				令和4年度に行った市内の遺跡確認調査。13遺跡19カ所の調査を報告。	800	72	320	267	0.55
R05	所沢市埋蔵文化財調査報告書第90集	駿河台遺跡第3次調査 本村遺跡第7次調査 柳野遺跡第2次調査	2024年3月29日	駿河台遺跡第3次調査 本村遺跡第7次調査 柳野遺跡第2次調査	旧石器 飛鳥・奈良・平安	石器集中 竪穴建物跡 道路跡 土坑	石器・土師器・須恵器	駿河台遺跡：遺跡の北部で石器出土分布を調査した。本村遺跡：集落跡を遺跡内の西側でも確認した。柳野遺跡：新田開発の地割とは関係なく延びる道路跡を検出した。	1,000	90	320	373	0.75
R05	所沢市埋蔵文化財調査報告書第91集	白旗塚遺跡第6・7次調査	2024年3月22日	白旗塚遺跡第6・7次調査	旧石器 縄文	石器集中 礫群 住居跡 土坑	土器・石器	砂川流域（旧石器の野営拠点）と、東川流域（低湿地に拠る縄文の集落跡）の遺跡群との接点。	1,300	118	380	544	1.03
R05	所沢市埋蔵文化財調査報告書第92集	市内遺跡調査報告30	2024年3月1日	柳野遺跡第3次調査 市内遺跡確認調査	飛鳥・奈良・平安	道路跡	土師器・須恵器・陶器	東山道武蔵路。令和5年度に行った市内遺跡の確認調査22ヶ所の報告。	1,000	90	320	286	0.64

調査報告書の販売一覧

発行 年度	刊行物名	副題	発行年月日	収録遺跡	時代	遺構	遺物	特記事項	価格(円)	内消費 税	送料 (円)	重量 (グラム)	厚さ (センチ)
R06	所沢市埋蔵文化財調査報告書第94集	和田遺跡第13・16・17・21～25次調査	2025年3月31日	和田遺跡第13・16・17・21～25次調査	旧石器・縄文・近世以降	石器集中 住居跡 集石土坑 土坑 溝跡 特殊遺構	土器・石器	旧石器時代の石器集中1箇所と縄文時代の住居跡4軒、多数の土坑を検出した。	1,700	154	380	548	1.00
R06		埼玉県指定史跡「滝の城跡」整備発掘調査報告書第9・10次調査	2025年3月31日	滝の城跡整備第9・10次調査	中世 縄文～古墳 近世以降	堀跡	カワラケ・陶磁器・板碑	中堀の拡張や埋め戻しが何度かあったことが判明した。	1,000	90	320	369	0.70